



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 ダイヘン

コード番号 6622 URL <http://www.daihen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田尻 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画室経理部長

(氏名) 小澤 茂夫

TEL 06-6390-5506

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	21,874	6.3	869	256.2	1,068	268.0	715	182.4
25年3月期第1四半期	20,573	△10.4	244	△84.1	290	△82.4	253	△77.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,710百万円 (366.7%) 25年3月期第1四半期 580百万円 (△57.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.60	—
25年3月期第1四半期	1.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	111,122	54,297	46.7
25年3月期	109,524	52,075	45.4

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 51,870百万円 25年3月期 49,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,000	18.2	2,200	386.8	2,400	559.8	1,500	778.3	11.75
通期	97,000	6.2	4,500	50.8	4,500	23.6	3,000	28.4	23.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	135,516,455 株	25年3月期	135,516,455 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	7,850,456 株	25年3月期	7,845,912 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	127,667,156 株	25年3月期1Q	128,681,098 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期のダイヘングループを取り巻く経営環境は、中国では成長率鈍化傾向が続いておりますものの、国内経済は円安の進展や経済政策への期待から総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の下、中期経営計画“DAIHEN Value 2014”に沿った「ダイヘンならではの製品価値」の創出・市場投入に努めましたことにより、受注高は288億7千万円となり前年同期に比べ34.1%の増加、売上高につきましても218億7千4百万円と前年同期に比べ6.3%の増加となりました。利益面におきましても、売上高の増加と「ロスカット活動」による大幅な生産性向上・コスト水準の引き下げの効果もあり、営業利益は8億6千9百万円と前年同期に比べ6億2千5百万円の増加、経常利益は10億6千8百万円と前年同期に比べ7億7千8百万円の増加、四半期純利益につきましても7億1千5百万円と前年同期に比べ4億6千1百万円の増加となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

電力機器事業では、電力会社の設備投資抑制の影響はありましたが、太陽光発電用パワーコンディショナーの受注が大幅に拡大いたしました。その結果、電力機器事業全体の受注高は165億5千1百万円（前年同期比49.4%増）、売上高は118億3千6百万円（前年同期比5.1%増）となりましたが、営業利益は7億1千8百万円（前年同期比1億8百万円減）となりました。

溶接メカトロ事業では、自動車業界向けを中心とした海外でのアーク溶接ロボットの需要が堅調に推移いたしました結果、受注高は88億1千7百万円（前年同期比9.9%増）、売上高は75億4千5百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は7億1千6百万円（前年同期比5億1千1百万円増）となりました。

半導体関連機器事業では、スマートフォンやタブレット端末等の高機能モバイル機器の好調な需要に牽引され、半導体・FPD関連の設備投資が回復傾向で推移いたしました結果、受注高は34億2千7百万円（前年同期比45.6%増）、売上高は24億2千1百万円（前年同期比20.4%増）となり、営業利益は6千8百万円（前年同期は営業損失1億7千8百万円）となりました。

また、その他の売上高は7千2百万円、営業利益は2千1百万円となり、前年同期からの大きな変動はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産合計は、円安に伴う海外子会社資産の円換算額の増加の他、太陽光発電用パワーコンディショナーの増産に伴う商品及び製品や仕掛品の増加もあり1,111億2千2百万円（前年度末比15億9千7百万円増）となりました。

負債合計は、短期借入金や賞与引当金の減少などにより568億2千4百万円（前年度末比6億2千5百万円減）となりました。

純資産合計は、四半期純利益と配当金との差し引きにより利益剰余金が増加したことや、円安の進展に伴い為替換算調整勘定が増加いたしましたこともあり542億9千7百万円（前年度末比22億2千2百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の45.4%から1.3ポイント上昇して46.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績及び今後の見通しを勘案し、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想のうち、第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,333	7,298
受取手形及び売掛金	23,241	20,601
商品及び製品	11,198	13,050
仕掛品	5,368	6,608
原材料及び貯蔵品	9,512	9,580
繰延税金資産	1,711	1,843
その他	1,425	1,829
貸倒引当金	△72	△73
流動資産合計	59,719	60,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,583	12,632
機械装置及び運搬具(純額)	5,395	5,574
工具、器具及び備品(純額)	718	777
土地	6,450	6,506
リース資産(純額)	195	221
建設仮勘定	486	530
有形固定資産合計	25,829	26,242
無形固定資産		
のれん	244	219
ソフトウェア	3,232	3,082
リース資産	18	16
その他	223	235
無形固定資産合計	3,719	3,554
投資その他の資産		
投資有価証券	12,085	12,591
出資金	249	249
長期貸付金	18	17
長期前払費用	103	103
前払年金費用	7,084	6,901
繰延税金資産	318	311
その他	525	539
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	20,256	20,585
固定資産合計	49,804	50,382
資産合計	109,524	111,122

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,006	18,375
短期借入金	9,955	8,501
1年内返済予定の長期借入金	3,676	3,676
1年内償還予定の社債	181	180
リース債務	98	100
未払法人税等	705	653
賞与引当金	1,874	943
役員賞与引当金	79	10
工事損失引当金	23	50
その他	2,873	3,209
流動負債合計	36,475	35,702
固定負債		
社債	45	—
長期借入金	16,086	16,052
リース債務	130	152
繰延税金負債	2,026	2,214
退職給付引当金	1,399	1,430
役員退職慰労引当金	79	81
資産除去債務	104	104
その他	1,102	1,084
固定負債合計	20,974	21,122
負債合計	57,449	56,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,031	10,031
利益剰余金	29,303	29,570
自己株式	△1,977	△1,978
株主資本合計	47,953	48,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,734	2,150
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	△17	1,497
その他の包括利益累計額合計	1,720	3,651
少数株主持分	2,401	2,427
純資産合計	52,075	54,297
負債純資産合計	109,524	111,122

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	20,573	21,874
売上原価	13,850	14,401
売上総利益	6,722	7,473
販売費及び一般管理費	6,477	6,603
営業利益	244	869
営業外収益		
受取利息及び配当金	82	94
持分法による投資利益	82	61
為替差益	—	89
その他	152	111
営業外収益合計	318	356
営業外費用		
支払利息	104	93
売上割引	25	26
為替差損	102	—
その他	40	37
営業外費用合計	272	157
経常利益	290	1,068
特別損失		
災害による損失	86	—
特別損失合計	86	—
税金等調整前四半期純利益	204	1,068
法人税等	△96	315
少数株主損益調整前四半期純利益	300	753
少数株主利益	47	38
四半期純利益	253	715

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	300	753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△398	354
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	816	1,520
持分法適用会社に対する持分相当額	△139	82
その他の包括利益合計	279	1,957
四半期包括利益	580	2,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	531	2,646
少数株主に係る四半期包括利益	48	64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,264	7,224	2,012	20,500	72	20,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	2	—	4	—	4
計	11,266	7,226	2,012	20,505	72	20,577
セグメント利益又は損失(△)	826	205	△178	853	20	874

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	853
「その他」の区分の利益	20
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△631
四半期連結損益計算書の営業利益	244

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ ン事業	半導体関連 機器事業 (注)2	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,836	7,543	2,421	21,801	72	21,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1	—	1	—	1
計	11,836	7,545	2,421	21,803	72	21,876
セグメント利益	718	716	68	1,503	21	1,524

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

2 当第1四半期連結会計期間より、従来、「半導体機器事業」としていた報告セグメントは「半導体関連機器事業」に名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第1四半期連結累計期間につきましても、当第1四半期連結累計期間と同様に「半導体関連機器事業」と記載しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,503
「その他」の区分の利益	21
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△655
四半期連結損益計算書の営業利益	869

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。